

## 諏訪岳～唐沢山山行報告

【山行日】 2017年 3月 11(土) 快晴

【集 合】 岩舟支所P AM 7:30

【費 用】 マイカー1台 : 300円

【メンバー】 CL:鈴木、大西、梶内、島田、  
福田ケ、福田夕、藤原

【コースタイム】岩舟支所P 7:30 = 大慈寺  
P7:50/8:05～村松神社 8:20～諏訪岳 9:00～  
京路戸峠 9:20～見晴休憩所 9:50/10:00～  
唐沢神社 10:50～天狗岩 11:05/11:40～高鳥山  
12:00～京路戸峠 13:00～大慈寺 14:00/14:10  
=岩舟支所P14:40



近場でトレーニング山行をしようと、諏訪岳から唐沢山へピストンで歩くコースを計画した。岩舟支所から大慈寺までは20分くらいと、アツと言う間に着いてしまった。参拝者用の駐車場をお借りし、車を止めさせてもらう。綺麗な水洗トイレも使用でき、登山者にはとてもありがたい。



大慈寺から道路に出て左にほんの少し進むと村松神社の参道になり、鳥居をくぐり石段を登って行く。村松神社は646年に創建され、国の重要文化財に指定された春日造りの本殿を持つ、歴史ある神社だ。本殿に参拝し左に進み、神楽殿の先から道標に従って登山道を登って行く。九十九折れの登山道を登って行くと、平らに開けた展望所に出る。ベンチやテーブルがあり休憩には絶好の場所で、休憩を取り衣服調整と水分を補給する。ここから西に山道を進むと諏訪

岳への分岐に出て、右に急坂を諏訪岳に向かって登って行く。

結構きつい登りだが、20分程頑張ると本日の最高峰諏訪岳山頂に着き休憩する。

山頂の西側が開け、上州の山々や日光連山の眺望が楽しめる。

ここから南西に延びる尾根伝いに進み、下った所が京路戸峠でテーブルとベンチがある。峠から登り返して尾根を進み、アップダウンを繰り返して登るとベンチがある見晴休憩所に着く。ベンチの前にはアンテナが立ち、見晴は良くないが、休憩して果物と菓子を食ベエネルギーを補給する。ここから下ると林道に出て、話しながら歩き高鳥山への登り口を見過ごしてしまう。高鳥山は帰りに登ることにし、そのま



ま唐沢山に向かって進むと、昔の仲間Sさんと出会った。挨拶をかわし行き先を聞くと、高鳥山まで



行くと言うので、帰りに天狗岩に寄るよう言って別れる。その先で林道を歩く道と尾根を歩く道に分かれ、健脚組は尾根道を登りキャンプ場を横切って進み、旧青年の家跡地で合流する。井戸の脇を通過して社務所前を出て、石段を登ると唐沢神社の神殿に出る。神殿に参拝し、脇の出口から二の丸跡に降り「大炊の井」を見てレストハウス脇のトイレに寄る。トイレを済ませ、来た道を少し戻り、標識に従って右に登ると見晴が良い天狗岩に出る。

ここでランチタイムとし、風が当たらない場所を確保

し山ご飯を作る。本日の山ご飯は天ぷらうどんとお稲荷さん。眺望を楽しみながら、のんびりとランチを食べているとSさんが来てくれた。

旧交を温めお互いの現況を話し、再会を約束して別れた。

下山は来た道に戻るが、往路で登らなかった高鳥山に登る。諏訪岳以上の急登だが、10分ほど頑張ると山頂に着いた。

本日一番の展望が得られ、「きつかったけど登ってよかった」と皆喜んでいた。

来た道に戻り諏訪岳は巻道を通り、途中から大慈寺への標識に従って右に下って行く。開山堂が立つ奥ノ院を経て、大慈寺境内に入り双輪塔脇を通り駐車場に着く。トイレを済ませ帰路につくが、途中お土産を買う場所が無く、アツと言う間に岩舟支所に着き解散した。

